

市民活動でまちを 元気にしませんか

きらめき補助金交付事業募集

社会的課題に取り組み市民活動を財政的に支援するため、きらめき補助金の25年度企画を受け付けます。この制度で活動を活発にし、まちをもっと元気にしませんか。

行う、市民対象の公益的な事業（交付実績の例は表1のとおり）

◆対象外の事業 ①営利目的 ②特定の個人や団体の利益が目的 ③政治活動か宗教活動が目的 ④既に市の補助を受けている、のいずれかに該当する事業

◆対象外の経費 団体事務所の家賃や経常的経費、構成員の人件費・飲食費、5万円以上の備品など

◆補助区分 表2のとおり

◆説明会・相談会 2月8日(金)

9日(土)18時～20時、市民活動センターあやせ(中央公民館内)
◆期 3月11日17時まで
に、関係書類を同センターあやせに直接。募集案内は同センター、市民協働課、各地区センター、寺尾いずみ会館、南部ふれあい会館、

福祉会館、スポーツセンターにあります(市ホームページからダウンロード可)。
◆公開プレゼンテーションと選考会 4月13日(土)12時～18時(予定)、市役所315会議室。応募団体が事業をPRし、選考委員会(有識者と市内の事業者代表などで組織)が選考します。ぜひ来場してください。
◆その他 企画受け付けは市議会3月定例会での予算案可決が前提
■ 同センターあやせ ☎70・1232。

◆対象事業 市内に活動拠点が3人以上の団体が

同補助金はこれまで、環境に関する講演会や国際交流のためのイベント、教育に関する公演など、さまざまな分野の公益的な事業で活用されてきました。活動を始めたばかりの団体の取り組みをはじめ、既に活動している団体の取り組みの充実や発展、複数の団体が協働する事業を支援しています。

制度を利用し、地域や社会への思いを活動につなげてみませんか。



▲バイオリン講座



▲花育&リトミック教室



▲写真教室

▼公開プレゼンテーション



▶選考会

表1 交付実績の例

分野	内容
環境	生ごみ堆肥化の研究と講演会
	首都環境コンテストの検証と講演会
	河川の護岸へのアジサイ植栽
国際	青少年の国際交流イベント
	外国籍住民のための生活セミナー、日本語教室
	日本語指導ボランティア養成講座
教育	幼児向け人形劇の公演、乗馬体験イベント
	少年少女合唱講座、オペレッタ上演
	おもちゃドクター養成講座
	親子向け講座(花育・コーチング、リトミック、食育、自然体験など)
	市民向けパソコン講習会、写真教室、バイオリン講座
芸術	児童絵画作品展
	ミュージックフェスティバル、市民オペラ製作ワークショップ
福祉	障害者のためのコンサート・カヌー教室
	身体障害者リハビリ教室
	福祉啓発のための映画会・チャリティーコンサート
健康	精神保健、酒害(アルコール依存)講演会
	土産土法のたべもの塾
防犯・防災	防犯講演会、災害時を想定した宿泊訓練

表2 補助区分

補助区分	いぶき	はぐくみ	はばたき
団体の要件 (25年4月1日現在)	設立1年未満の団体	設立1年以上の団体	2つ以上の団体(設立1年以上)が協働で事業を行う場合
補助上限額(年額)	10万円	20万円	50万円
交付回数の制限	1団体1回	1事業につき3回まで	1事業につき5回まで

※年度をまたぐ継続事業は、毎年度応募が必要です

市民活動推進基金への寄付募集

きらめき補助金の原資は市民からの寄付金です。市ではマッチングギフト方式による基金を設置し、市民からの寄付を随時募集しています(寄付金は税金の控除対象)。昨年は約28万円の寄付がありました。

※マッチングギフト方式とは、市民の寄付金と同額の市費を基金に積み立てる方法です。市民の寄付額が多ければ多いほど、補助金総額が大きくなります。

不要入れ歯と貴金属リサイクルによる寄付

市では、NPO法人日本入れ歯リサイクル協会・(財)日本ユニセフ協会との協働により、不要の貴金属と不要入れ歯の寄付を受け付けています。

不要になった入れ歯やネックレスなどの貴金属を回収・金属精製し、益金を市は市民活動推進基金へマッチングギフトにより繰り入れ、ユニセフは世界の子どもたちの支援と東日本大震災の被災者支援に役立てるものです。

市役所ロビーに専用回収ボックスを設置していますので、協力をお願いします。☎市民協働課70・5640。